

歴史的景観保全事業
平成 27 年度事業実績

横浜市都市整備局都市デザイン室

平成 28 年 12 月 1 日

目次

1 歴史的建造物の保全活用	2
2 「歴史を生かしたまちづくり」に関する普及啓発	5
3 その他	6

<添付資料>

横浜市認定歴史的建造物等一覧表	7
横浜市歴史的景観保全委員	10
歴史的景観保全事業 事業費の推移	10

1 歴史的建造物の保全活用

(1) 歴史的建造物の登録

歴史を生かしたまちづくり要綱（第4条）に基づき景観上価値がある歴史的建造物を登録しています。平成26年度末までに199件の歴史的建造物を登録しました。

平成27年度は「井土ヶ谷上町第一町内会館」（南区・近代和風）及び「田邊家住宅（日吉の森庭園美術館）」（港北区・古民家）ほか計4件を登録しました。

<登録歴史的建造物総括表>

種 別	～平成26年度	平成27年度	合 計
社 寺	22件	1件	23件
古 民 家	27件	1件	28件
近代建築（除：西洋館）	54件	-	54件
西 洋 館	38件	-	38件
近 代 和 風	3件	2件	5件
土 木 産 業 遺 構	55件	-	55件
合 計	199件	4件	203件

(2) 歴史的建造物の認定

登録歴史的建造物のうち特に重要な価値を有する歴史的建造物について、歴史を生かしたまちづくり要綱（第10条）に基づき認定しています。平成26年度末までに90件の歴史的建造物を認定しました。

平成27年度は「田邊家住宅（日吉の森庭園美術館）」（港北区・古民家）の1件を認定しました。

<認定歴史的建造物総括表>

種 別	～平成26年度	平成27年度	合 計
社 寺	0件	-	0件
古 民 家	13件	1件	14件
近代建築（除：西洋館）	32件	-	32件
西 洋 館	21件	-	21件
近 代 和 風	0件	-	0件
土 木 産 業 遺 構	24件	-	24件
合 計	90件	-	91件

(3) 現状変更行為に対する指導及び助言

歴史を生かしたまちづくり要綱（第7条・第15条）に基づき歴史的建造物の現状変更行為に対する指導及び助言を行ないます。

平成27年度は、認定歴史的建造物の改修等、10件の現状変更行為届出書が提出され、個別に指導及び助言を行ないました。

また、横浜指路教会について「夜景演出に供する投光施設の維持管理に関する保全活用計画」を策定しました。

(4) 歴史的建造物の保全契約

歴史を生かしたまちづくり要綱（第9条）に基づき歴史的建造物の保全活用について所有者と保全契約を締結しています。

平成26年度末までに2件（「海洋会館」「ジャパンエクスプレスビル」）の保全契約を締結しています。

平成27年度に新規に保全契約を締結した歴史的建造物はありません。

(5) 特定景観形成歴史的建造物

「横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例」（第14条の2）に基づき特定景観形成歴史的建造物の指定を行ないます。特定景観形成歴史的建造物に指定されると建築審査会の同意を得て建築基準法の適用除外とすることが可能となります（建築基準法第3条第1項第3号）。

平成26年度末までに指定した歴史的建造物はありません。平成27年度は「旧円通寺客殿（旧木村家住宅主屋）」1件を指定しました。

(6) 歴史的建造物に対する助成

歴史を生かしたまちづくり要綱（第21条）に基づき歴史的建造物の保全活用に関する改修、維持管理等に対して助成を行ないます。

平成27年度は、調査設計1件、外観保全2件、維持管理28件に対する助成を行いました。

<平成27年度外観保全等助成対象事業>

- ・ 綜通横浜ビル外観保全工事
- ・ ジャパンエクスプレスビル外観保全工事
- ・ 山手26番館調査設計

(7) 歴史的景観保全委員

歴史を生かしたまちづくり要綱（第22条）に基づき、専門家の意見を取り入れ、歴史的景観の保全と活用を図るため歴史的景観保全委員を置いています。

平成27年度は12名の委員を置き、6月と2月に連絡調整会議を開催し歴史を生かしたまちづくりに関する意見の聴取を行ないました。また、個別の歴史的建造物の保全活用についても各担当委員から意見聴取を行いました。

(8) 文化財等の活用に関する検討

国指定文化財、市指定文化財及び登録文化財等の活用検討や保全に関する技術的支援を行ないます。

平成 27 年度は、金澤園（金沢区・国登録文化財）の活用検討、旧日本綿花横浜支店事務所棟（中区・市指定文化財）、旧横浜生糸検査所附属倉庫事務所（中区・市指定文化財）の保全活用に関する技術的支援を行ないました。

2 「歴史を生かしたまちづくり」に関する普及啓発

(1) 広報紙等の発行

歴史を生かしたまちづくり横濱新聞など歴史を生かしたまちづくりに関する市民向けの広報紙を発行しています。

<平成 27 年度新規広報物発行実績>

- ・ 歴史を生かしたまちづくり横濱新聞 第 31 号（平成 27 年 11 月 30 日発行）
- ・ 第 37 回歴史を生かしたまちづくりセミナー報告書
- ・ 第 38 回歴史を生かしたまちづくりセミナー報告書

(2) 歴史を生かしたまちづくりセミナーの開催

歴史を生かしたまちづくりに関する市民向けのセミナーを開催しています。

平成 27 年度は「第 38 回歴史を生かしたまちづくりセミナー ―みんなで支える明日の「歴史を生かしたまちづくり」」と題し、6 月 24 日に横浜市開港記念会館で開催し、約 130 人の参加がありました。

(3) 区や市民団体、歴史的建造物所有者との連携によるイベントの開催

歴史を生かしたまちづくりに関するイベントを区や市民団体と連携し実施します。

平成 27 年度は「保土ヶ谷オープンヘリテイジ」や「旧東海道ワークショップ」（保土ヶ谷区）、「『関東学院中学校』旧本館お別れ会（南区）」の開催に協力しました。

3 その他

(1) 歴史を生かしたまちづくり要綱等の改正

歴史を生かしたまちづくり要綱及び同助成金交付要綱を4月1日に改正し、認定歴史的建造物に対する助成金の助成率を3/4から2/3に、登録（保全契約）歴史的建造物に対する助成金の助成率を2/3から1/3に変更するとともに、夜景演出に対する維持管理助成を行なえるようにしました。

(2) 新たな制度検討

平成25年11月に策定した「『歴史を生かしたまちづくり』の推進について」等に基づき、個別の施策や歴史を生かしたまちづくりに関する制度について検討しています。

平成27年度は民間ファンドを活用した制度について検討しました。

(3) 歴史を生かしたまちづくり相談室の運営

歴史的建造物所有者支援の一環として公益社団法人横浜歴史資産調査会と連携し「歴史を生かしたまちづくり相談室」を運営しています。

平成27年度は新たに4件の相談を受けました。

<歴史を生かしたまちづくり相談室概要>

- ・ 連絡先：公益社団法人横浜歴史資産調査会（ヨコハマヘリテイジ）内「歴史を生かしたまちづくり相談室」係
- ・ 電話：045-651-1730 ※毎週水曜日 午前10時から午後3時まで（年末・年始・祝日を除く）
- ・ F A X 045-651-1730（随時）
- ・ Eメール yh-info@yokohama-heritage.or.jp（随時）
- ・ 郵 送：〒231-0012 横浜市中区相生町3-6-1 泰生ビル405号室（随時）

(4) サイン等の整備

認定歴史的建造物の表示や街路での歴史的建造物案内サインの整備等を行なっています。

平成27年度は新規に整備したサイン等はありません。

(5) 関連団体等

公益社団法人横浜歴史資産調査会と基本協定（平成27～31年度）及び実施協定を締結し歴史を生かしたまちづくりに関する取組を推進します。

また、歴史的景観都市協議会に加盟し情報交換等を行なっています。

横浜市認定歴史的建造物等一覧表

平成 28 年 3 月末現在

91 件

	名 称	種 別	所在地	認定時期
1	日本興亜馬車道ビル	近代建築	中 区	昭和 63(1988)年度
2	横浜指路教会	近代建築	中 区	昭和 63(1988)年度
3	カトリック山手教会聖堂	近代建築	中 区	昭和 63(1988)年度
4	旧横浜船渠第 2 号ドック	土木産業遺構	西 区	平成元(1989)年度
5	横浜海岸教会	近代建築	中 区	平成元(1989)年度
6	横浜山手聖公会	近代建築	中 区	平成元(1989)年度
7	岩田健夫邸	西洋館	中 区	平成元(1989)年度
8	横浜第 2 合同庁舎(旧生糸検査所)	近代建築	中 区	平成 2(1990)年度
9	旧澤野家長屋門	古民家	鶴見区	平成 2(1990)年度
10	石橋邸	西洋館	中 区	平成 3(1991)年度
11	藤本家住宅旧主屋	古民家	鶴見区	平成 3(1991)年度
12	関東学院中学校	近代建築	南 区	平成 3(1991)年度
13	ホテルニューグランド本館	近代建築	中 区	平成 4(1992)年度
14	綜通横浜ビル(旧本町旭ビル)	近代建築	中 区	平成 5(1993)年度
15	旧東伏見邦英伯爵別邸	近代建築	磯子区	平成 5(1993)年度
16	松原邸	西洋館	中 区	平成 6(1994)年度
17	宇田川邸	西洋館	中 区	平成 6(1994)年度
18	BEATTY 邸(ビーティ邸)	西洋館	中 区	平成 6(1994)年度
19	エリスマン邸	西洋館	中 区	平成 6(1994)年度
20	ブラフ 18 番館	西洋館	中 区	平成 6(1994)年度
21	中澤高枝邸	西洋館	港北区	平成 6(1994)年度
22	カトリック横浜司教館別館	西洋館	中 区	平成 6(1994)年度
23	カトリック横浜司教館(旧相馬永胤邸)	西洋館	中 区	平成 7(1995)年度
24	旧安西家住宅主屋	古民家	瀬谷区	平成 7(1995)年度
25	旧大岡家長屋門	古民家	瀬谷区	平成 7(1995)年度
26	旧金子家住宅主屋	古民家	戸塚区	平成 7(1995)年度
27	旧円通寺客殿(旧木村家住宅主屋)	古民家	金沢区	平成 8(1996)年度
28	新川家住宅主屋	古民家	旭 区	平成 8(1996)年度
29	旧臨港線護岸	土木産業遺構	中 区	平成 8(1996)年度
30	港一号橋梁	土木産業遺構	西 区	平成 8(1996)年度
31	港二号橋梁	土木産業遺構	中 区	平成 8(1996)年度
32	港三号橋梁(旧大岡川橋梁)	土木産業遺構	中 区	平成 8(1996)年度

	名 称	種 別	所在地	認定時期
33	長浜ホール（横浜検疫所長浜措置場旧細菌検査室、横浜検疫所長浜措置場旧事務棟）	近代建築	金沢区	平成 9(1997)年度
34	旧清水製糸場本館（天王森泉館）	古民家	泉 区	平成 9(1997)年度
35	横浜情報文化センター（旧横浜商工奨励館）	近代建築	中 区	平成 10(1998)年度
36	岡田邸	西洋館	中 区	平成 10(1998)年度
37	横浜地方・簡易裁判所（旧横浜地方裁判所）	近代建築	中 区	平成 10(1998)年度
38	山手資料館	西洋館	中 区	平成 11(1999)年度
39	山手234番館	西洋館	中 区	平成 11(1999)年度
40	せせらぎ公園古民家(旧内野家住宅主屋)	古民家	都筑区	平成 12(2000)年度
41	東隧道	土木産業遺構	保土ヶ谷区	平成 12(2000)年度
42	大原隧道	土木産業遺構	南 区	平成 12(2000)年度
43	浦舟水道橋	土木産業遺構	南 区	平成 12(2000)年度
44	馬車道大津ビル(旧東京海上火災保険ビル)	近代建築	中 区	平成 12(2000)年度
45	旧新井家住宅主屋(八巻家)	古民家	中 区	平成 12(2000)年度
46	旧横浜市外電話局	近代建築	中 区	平成 12(2000)年度
47	横浜税関	近代建築	中 区	平成 12(2000)年度
48	旧英国七番館(戸田平和記念館)	近代建築	中 区	平成 12(2000)年度
49	ペーリック・ホール	西洋館	中 区	平成 13(2001)年度
50	山手76番館	西洋館	中 区	平成 13(2001)年度
51	中丸家長屋門	古民家	泉 区	平成 13(2001)年度
52	響橋	土木産業遺構	鶴見区	平成 13(2001)年度
53	昇龍橋	土木産業遺構	栄 区	平成 13(2001)年度
54	山手隧道	土木産業遺構	中 区	平成 13(2001)年度
55	赤レンガ倉庫	近代建築	中 区	平成 13(2001)年度
56	日産自動車株式会社横浜工場 1号館（旧本社ビル）	近代建築	神奈川区	平成 14(2002)年度
57	旧奥津家長屋門並びに土蔵	古民家	緑 区	平成 14(2002)年度
58	新港橋梁	土木産業遺構	中 区	平成 14(2002)年度
59	旧東京三菱銀行横浜中央支店	近代建築	中 区	平成 15(2003)年度
60	旧富士銀行横浜支店（元安田銀行横浜支店）	近代建築	中 区	平成 15(2003)年度
61	旧横浜銀行本店別館（元第一銀行横浜支店）	近代建築	中 区	平成 15(2003)年度
62	伊東医院	近代建築	戸塚区	平成 15(2003)年度
63	旧ウィトリッヒ邸	西洋館	戸塚区	平成 15(2003)年度
64	旧居留地消防隊地下貯水槽	土木産業遺構	中 区	平成 15(2003)年度
65	打越橋	土木産業遺構	中 区	平成 15(2003)年度

	名 称	種 別	所在地	認定時期
66	旧横浜松坂屋西館	近代建築	中 区	平成 16(2004)年度
67	桜道橋	土木産業遺構	中 区	平成 16(2004)年度
68	霞橋	土木産業遺構	西区・南区	平成 16(2004)年度
69	インド水塔	近代建築	中 区	平成 17(2005)年度
70	谷戸橋	土木産業遺構	中 区	平成 17(2005)年度
71	西之橋	土木産業遺構	中 区	平成 17(2005)年度
72	旧バーナード邸	西洋館	中 区	平成 18(2006)年度
73	山手 89-8 番館	西洋館	中 区	平成 18(2006)年度
74	旧平沼専蔵別邸亀甲積擁壁及び煉瓦塀	土木産業遺構	西 区	平成 18(2006)年度
75	二代目横浜駅基礎等遺構(第二代横浜駅駅舎基礎遺構および横浜共同電燈会社裏高島発電所遺構)	土木産業遺構	西 区	平成 18(2006)年度
76	フェリス女学院 10 号館(旧ライジングサン石油会社社宅)	近代建築	中 区	平成 19(2007)年度
77	ストロングビル	近代建築	中 区	平成 19(2007)年度
78	旧灯台寮護岸	土木産業遺構	中 区	平成 20(2008)年度
79	横浜税関遺構 鉄軌道及び転車台	土木産業遺構	中 区	平成 21(2009)年度
80	インペリアルビル	近代建築	中 区	平成 22(2010)年度
81	慶應義塾大学(日吉)寄宿舎(南寮及び浴場棟)	近代建築	港北区	平成 23(2011)年度
82	井伊直弼像台座及び水泉	土木産業遺構	西区	平成 23(2011)年度
83	フェリス女学院6号館別館	西洋館	中 区	平成 24(2012)年度
84	河合邸	西洋館	中 区	平成 24(2012)年度
85	旧神奈川県産業組合館	近代建築	中 区	平成 24(2012)年度
86	旧神奈川県労働基準局(元日本綿花横浜支店倉庫)	近代建築	中 区	平成 25(2013)年度
87	山手 26 番館	西洋館	中 区	平成 25(2013)年度
88	霞橋(旧江ヶ崎跨線橋)	土木産業遺構	中 区	平成 25(2013)年度
89	旧横浜生糸検査所附属生糸絹物専用 B 号倉庫及び C 号倉庫	近代建築	中 区	平成 25(2013)年度
90	鈴木家長屋門	古民家	旭 区	平成 26(2014)年度
91	田邊家住宅(日吉の森庭園美術館)	古民家	港北区	平成 27(2015)年度

横浜市特定景観形成歴史的建造物一覽表

平成 28 年 3 月末現在
1 件

	名 称	種 別	所在地	指定時期
1	旧円通寺客殿(旧木村家住宅主屋)	古民家	金沢区	平成 28(2016)年度

横浜市歴史的景観保全委員

平成 28 年 3 月末現在

12 名

氏 名	職 業 等
内 田 青 蔵	神奈川大学 教授
大 野 敏	横浜国立大学大学院 教授
小 澤 美 那	山手資料館 館長
黒 田 泰 介	関東学院大学 教授
後 藤 治	工学院大学 教授
嶋 田 昌 子	NPO法人横浜シティガイド協会 理事
関 和 明	関東学院大学 教授
中 藤 誠 二	関東学院大学 准教授
増 渕 文 男	ものづくり大学 名誉教授
水 沼 淑 子	関東学院大学 教授
宮 晶 子	建築家（建築事務所STUDIO 2A 代表）
吉 田 鋼 市	横浜国立大学 名誉教授

歴史的景観保全事業 事業費の推移

(千円)

年度	予算		決算	
	事業費	市債＋一般財源	事業費	市債＋一般財源
平成 17 年度	22,000	22,000	35,615	28,019
平成 18 年度	74,000	74,000	41,507	40,707
平成 19 年度	67,500	62,300	68,867	62,617
平成 20 年度	68,000	48,000	94,370	62,370
平成 21 年度	76,300	52,300	76,098	42,098
平成 22 年度	48,900	7,070	45,496	4,078
平成 23 年度	62,550	15,430	61,124	15,414
平成 24 年度	80,820	80,820	80,356	80,356
平成 25 年度	70,595	70,595	39,718	39,718
平成 26 年度	65,080	65,080	77,074	77,074
平成 27 年度	36,950	36,950	36,044	36,044
平成 28 年度	42,045	32,045	—	—